

令和4年全国知事会議in奈良
セッション実施概要 テーマ1

1. テーマ 地方自治・地方政治

～地方分権改革を活かし、より良い地方をつくるために～

2. テーマ設定の趣旨

- ・地方分権改革と平成の大合併を経て、地方自治の深化が求められるとともに、地方政治の重要性が増している。
- ・県の最も重要な役割は、市町村の下支え。本県では、県と市町村の行政資源を県域ニーズに応じて総動員し、連携・協働して有効活用する取組（「奈良モデル」）を進めている。
- ・地方分権の進展により、地方では、国ではできない様々なチャレンジを、多様な主体と連携することにより、できるようになってきた。
- ・今回のセッションでは、各都道府県の実情に応じた市町村支援のあり方や、地方政治を良くして地域を元気にするための知恵や工夫、また、国・地方間の制度のあり方について、有識者を交え議論を深めたい。

3. 参加メンバー

- (1) 有識者 2名（調整中） 地方自治に関する有識者1名
地方政治に関する有識者1名
- (2) 全国知事会 奈良県知事（座長（開催県））
参加希望知事 15名程度を想定

4. 進行概要（案）

（計120分）

時間	内 容	
10分	開 会	座長（荒井知事）
100分程度	話題提供	①地方自治に関する有識者より （仮）地方分権改革と都道府県・市町村の関係 （「奈良モデル」の紹介を含む） ②地方政治に関する有識者より （仮）地方政治・民主主義の活性化について
	意見交換	各知事から順に発言 及び 自由討議 有識者コメント
5分	閉 会	座長（荒井知事）